

営大通信

発行 青森県営農大学校興農会
会長 小川 広徳
青森県営農大学校後援会
会長 北上 俊博
青森県上北郡七戸町字大沢48-8
TEL 0176-62-3111

平成30年度卒業式

3月2日、平成30年度卒業式を挙行之、畑作園芸課程16名、果樹課程19名、畜産課程6名、合計41名が2年間の学業を終え営農大学校を巣立ちました。

三村知事を始め来賓や家族が御臨席する中、卒業証書及び学生表彰の各賞が授与されました。また、秋本実校長から、「現代社会は変革



秋本校長の式辞

・チャンス・チャレンジの時代。物事を判断する時は、状況把握を慎重に行い、自分に都合の悪い事も真摯に受け止め、しっかりと目を向ける様にしてください。」と式辞がありました。

在校生を代表して畑作園芸課程の**仁和俊也**さんから、卒業生に対して感謝とエールが、卒業生代表の畑作園芸課程の**上原子蘭**さんが、2年間の学校・寮生活を振り返り、生活を共にし協力し合った仲間、これまで支援してくれた保護者への感謝の気持ちとともに、卒業後の更なる成長と地域社会への貢献を誓いました。



卒業生代表の言葉
(上原子蘭さん)

卒業生は、社会人としてそれぞれの道を歩みますが、本校で学んだことや仲間を大切に、大いに活躍することを期待しています。

各賞受賞者

- 知事賞 畑作園芸課程 **上原子 蘭**
- 校長賞 畑作園芸課程 **工藤 優一郎**、果樹課程 **工藤 彩季**、畜産課程 **森崎 祐司郎**
- 功労賞 畜産課程 **岡 駿岳**、**成澤 駿希**
- 精励賞 畑作園芸課程 **工藤 龍之介**、**松橋 恵輔**、**安田 英司**、果樹課程 **松田 泰樹**
- 皆勤賞 畑作園芸課程、**大長根 万愉**、果樹課程 **櫻庭 佑人**、**水木 晶統**、**森 雪杜**
畜産課程 **森崎 祐司郎**
- 全国農業大学校協議会長賞 畑作園芸課程 **上原子 蘭**
- 東日本農業大学校等協議会長賞 果樹課程 **伊藤 綾亮**、**成田 唯衣**、畜産課程 **長嶺 芽生**
- 農業大学校同窓会全国連盟会長賞 果樹課程 **櫻庭 佑人**
- 東日本農業大学校等同窓会連盟会長賞 畜産課程 **岡 駿岳**
- 青森県農業経営士会長賞 果樹課程 **木村 陵馬**
- 興農会長賞 畑作園芸課程 **松橋 恵輔**、果樹課程 **須藤 悠**、畜産課程 **森崎 祐司郎**
- 後援会長賞 果樹課程 **工藤 元樹**

卒業生進路状況

(単位：人)

就 農	就 職			合 計	
	雇用就農	農業関連企業	その他		
9	32	3	24	5	41

校内プロジェクト発表会・意見発表会

平成30年12月25日・26日の2日間、東北町の青森原燃テクノロジーセンターで、校内プロジェクト発表会・意見発表会を開催しました。

「プロジェクト発表の部」では、2学年41名がテーマを決めて1年間取り組んできた研究の成果を発表しました。審査員の質問に言葉が詰まる場面もありましたが、表やグラフ、写真などを駆使して「分かりやすく伝える」というプレゼンテーションの基本を見事に体現していました。一方、「意見発表の部」では、1学年3名が農業に対する熱い想いを発表しました。

また、今回発表をしなかった1学年も、司会進行やタイムキーパー、パソコン操作等の役割をこなし、2学年をサポートしていました。

審査の結果、プロジェクト発表の部では最優秀賞1課題、優秀賞2課題、努力賞3課題が選ばれ、意見発表の部では、最優秀賞、優秀賞、努力賞各1課題が選ばれました。



大勢を前に緊張の発表



各賞受賞者の面々

<プロジェクト発表受賞者>

区分	課程名	氏名	課題名
最優秀賞	畑作園芸	上原子 蘭	夏秋いちごにおけるアカメガシワクダアザミウマを利用したIPMの実践
優秀賞	畜産	成澤 駿希	初期成長期における栄養過多の哺育・育成方法による交雑雌牛に与える効果
	畜産	岡 駿岳	モネンシン入り飼料の活用効果について
努力賞	畜産	長嶺 芽生	酪酸菌培養物を添加することによる肥育豚への影響
	果樹	伊藤 綾亮	りんご「ふじ」の二回目の摘葉時期の検討
	果樹	成田 唯衣	新たなスズメバチ誘引トラップの違いが女王蜂の誘引効果に及ぼす影響

<意見発表受賞者>

区分	課程名	氏名	課題名
最優秀賞	果樹	佐々木 昭太	私の目指す農業経営者の姿
優秀賞	果樹	成田 瑞樹	農業と私の夢
努力賞	畑作園芸	仁和 俊也	「私」

東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会

平成31年1月16日・17日、東北町において、本校が開催担当校を務めた、東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会が開催されました。

本校からは校内プロジェクト発表会・意見発表会の最優秀賞と優秀賞受賞者5名が参加し、発表を行いました。審査の結果、本校学生は惜しくも入賞を逃しましたが、全国大会でも上位に食い込む各道県のレベルの高い発表に、聴講した学生も大いに刺激を受けていました。

また、1日目終了後に本校学生自治会主催で開催した交流会では、各校からの学校紹介のほか、青森県産品を景品としたビンゴ大会が行われ、各道県の学生も喜んでいました。

来年は、岩手県で開催される予定ですが、1学年は入賞を目指して、今後のプロジェクト学習に取り組んでほしいところです。



交流会の様子



ビンゴ大会進行役の本校学生

畜産課程校外法人研修

平成30年7月13日、岩手県において、6次産業化とブドウを活かした農業振興の取り組みについて研修してきました。

雫石町・アイスクリーム牧舎「松ぼっくり」では、自家の生乳と町内で生産される野菜や果物を用いたジェラートを製造販売しており、こだわりの味で人気店となっています。『本業の酪農経営との両立、事業の継続には苦労があるが、やって良かった。』と学生に対して夢にチャレンジし続けることの大切さを力説していただき、学生のやる気に火がついたようでした。

花巻市では、地域の特産であるブドウを中心とした数多くの取り組みが行われています。最大の課題である農家の後継者対策は、経営移譲による新規就農を目指して、ブドウ栽培支援及び技術習得と地域のつながりの強化をミッションに地域おこし協力隊隊員を募集しており、任期中にブドウ農家として新規就農した鈴木隊員と就農に向けた意見交換を行いました。学生達は東京出身の若者が岩手で農業を始めたことにとても驚いていました。

また、ワイナリーで発生するブドウの搾り粕を給与した「花巻黒ぶどう牛」の地域ブランド化の取り組みについて研修しました。

ブドウの搾り粕は、牛の嗜好性が良好で食い止まりがなくなるなどのメリットがあるほか、観光客向けの食材として評価が高いということで、学生は真剣なまなざしで話に聞き入っていました。

この研修を通じて、学生は個々の農業生産だけではなく、地域で連携して地域の課題を解決していくことの大切さを理解していました。



アイスクリーム牧舎「松ぼっくり」



「花巻黒ぶどう牛」の視察

東京販売実習 ～営大産農産物の売り込み～

平成30年11月7日・8日に、東京都の上野恩賜公園で開催された「2018青森人の祭典」^{あおもりびと}で、七戸町物産協会と協力して、畑作園芸課程と果樹課程の2学年6名が販売研修を行いました。

学生自身がつくった作物を自分で販売するため、販売の下準備からPOPづくり、売り込み、接客、袋詰めなど全てをこなす充実の2日間でした。全農あおもりや他市町村などが出店し、りんご、にんにく、ながいもなど競合する作物が多かったものの、学生の呼び込みが功を奏し、りんごは初日完売、野菜も2日目の昼過ぎには全て完売しました！

例年の販売実習よりも実施時期が遅かったことから、薬物や果菜類など目玉商品となる野菜がなく、他のブースとの差別化に苦労していました。「源たれ」を使ったレシピのPOPを作成したり、「自分達で作った」、「肉厚で大きい」など、営大野菜の売りとなる所を探して、売り込んでいました。

りんごは、味は文句なしですが、あまり名の知られていない「星の金貨」のみを販売し、最初は試食無しのため苦戦しましたが、午後から試食を始め、立ち寄る人は増えました。しかし、「試食だけして購入しない人が多い」ことに気付き、どうしたら試食後に足を止めてもらい、販売につながられるか、工夫しながら売り込んでいました。中には箱ごと購入する人もおり、味を知ってもらえれば売れると自信を深めていました。

交代で休憩した以外は、ほぼ立ち続けの2日間、参加した学生はお疲れ様でした。



販売実習の様子

学生寮の改修工事が終了

昨年10月の外壁・屋根の工事から始まった学生寮の改修工事が終了しました。

女子寮は、外壁・屋根の塗装のほか、照明器具をLED化し、シャワー室、通学生用の更衣室を新設しました。

一方、築37年が経過し老朽化が進んでいた男子寮は、全面改修されました。

まず、寮室は**1人部屋**となり、24時間換気システムを導入し、机・イス・ベッド等の備え付けの家具も一新しました。

また、外断熱工事が行われ窓も二重サッシとなりました。断熱効果が高まったことにより、冬場の寒さ問題も大幅に改善されました。

その他にも、内壁・床の張り替えや、照明のLED化、シャワー室の新設、トイレの洋式化等、新築同様の仕上がりとなっています。

なお、次年度は、管理研修棟の改修が行われ、旧寮が解体される予定です。

寮改修により、学生の生活環境が大幅に改善され、今後は、本業である「学業」により一層精進することが期待されます。



外断熱仕様となった男子寮



男子寮寮室（1人部屋）



新設された男子寮シャワー室



男子寮洋式トイレ

平成30年度も部活動等が大活躍しました!!

営大生は、毎年地元七戸町等のスポーツ大会や行事に参加し、地元住民との交流を図っています。

今年度も、各大会に参加し、大いに楽しみ、大活躍しました。栄誉をたたえます!

○野球部（部長 工藤 元樹）

東日本農業大学校等親善球技大会 **優勝**

第26回家畜改良センター奥羽牧場長杯争奪朝野球大会 **優勝**

第51回七戸町七戸地区朝野球選手権大会 Aリーグ **準優勝**



野球部の面々

○バスケットボール部（部長 工藤 龍之介）

第43回七戸町ナイターバスケットボール大会 第二部 **優勝**

○バドミントン部（部長 水木 晶統）

第12回七戸町ナイターバドミントン大会 第二部 **優勝**

○しちのへ秋まつり仮装大会 特別賞



仮装大会（今年も裸は控えめ）